

令和7年1月25日

新しい地方経済・生活環境創生会議
座長 増田 寛也 様

愛媛県知事 中村 時広

平素、各委員の意見の取りまとめにご尽力いただき、感謝申し上げます。誠に申し訳ございませんが、今回の会議には出席が叶いませので、意見書を提出させていただきます。

意見書

依然として、地方創生を阻む最大の壁は人口減少であり、地方創生実現に向けては、国と地方が方向性を一つにして、出生数の増加、東京一極集中の緩和に向けた施策に積極的に取り組むことが重要です。

これまで地方は、都市部への人材や食糧の供給、治水や二酸化炭素吸収等の国土・環境保全など、重要な役割を担っており、これらの取組は、今後も我が国の発展に不可欠であることから、引き続き地方が使命を果たしていくための財源が確保されるよう十分な配慮が必要であると考えます。

地方創生の財源については、国においては、交付金はもちろん、民間の資金をこれまで以上に有効活用できる仕組みづくり、地方においては、魅力的な施策を打ち出せる政策立案力の向上が求められます。

これらを踏まえ、私がこれまでの会議で申し上げてきた意見のうち、特に重要と考える以下4点について改めて提言をさせていただきます。

1 ナショナルミニマムの拡充

現在、子ども医療費の無料化をはじめとした子育て負担軽減策については、地方自治体の財政力に伴う地域間格差が生じているほか、自治体間での過当な競争が発生することで、財政基盤の脆弱な自治体では、地方創生・人口減少対策のための貴重な財源の確保すらままならないのが現状です。

こうした状況を打破するためには、国と地方がそれぞれにふさわしい役割を発揮しながら取り組むことが極めて重要であり、例えば、子育ての経済的負担の軽減などについては、自治体間で格差が生じないよう国が一律に行い、それぞれの地域の実情に応じた行政サービスについては、地方において実施することが適切だと考えています。

具体的には、国が「子ども医療費の無料化」「幼児教育・保育の無償化」「学校給食費の無償化」「高等学校等の授業料無償化」をナショナルミニмумとして、全国一律の取組みを展開することが不可欠であり、それが果たされて初めて、各自治体において、地方創生に向けた前向きな議論がスタートできるものと考えます。

2 企業版ふるさと納税制度の見直し等による地方創生財源の充実

企業版ふるさと納税制度を見直すことで、都市部の大企業の資金を地方創生の財源としてより効果的に活用できるのではないかと考えています。

東京など大都市圏に集約傾向にある大企業などにおいては、社会貢献活動の一環として、地方創生参画への関心が高まっているものの、現行制度では、単年度での寄附及び損金算入しか認められていません。また、企業決算時期の役員会等での寄附判断となり、結果的に既に地方が計画している事業への充当となることが多く見受けられます。

そこで、国において具体的制度を構築をされることにはなりますが、例えば、同制度の活用を目的とした基金を企業が設置し、企業は収益を上げた時に基金に積み立て、複数年度にわたって寄附を行いながら、従来の制度と同等の税優遇措置が受けられるよう制度を見直すことが有効ではないかと考えます。

これにより、自治体側は企業からの支援獲得に向けて、地域に密着した課題解決のための知恵を出し合うとともに、企業側にとっても、長期的な視点で自治体を応援できるようになることから、企画段階から自治体の取組みに参画し、民間の知識やノウハウも反映することなどで、社会貢献をPRできるなど、官民共創による地方創生の一層の促進につながっていくものと考えています。

3 地方創生実現に向けた国と地方の心構え

地方創生の実現に向けては、国も地方も相当の覚悟が必要です。

仮に交付金が倍増されたとしても、交付金を受け取る地方の力量が十分でなければ、単なるばらまきにつながりかねないと危惧しています。また、国においても、地方の未来の成長の糧となるような優れた取組みをしっかりと見極めて、重点的に支援を行うことが重要であると考えます。

4 地方創生に係る交付金関係府省庁間の連携体制の強化

新しい地方経済・生活環境創生交付金においては、「第2世代交付金」「デジタル実装型」「地域防災緊急整備型」など、様々な分野の交付金が設けられました。特に、地方創生の実現には、分野を問わず、デジタルの活用などは非常に重要であり、効果的に事業を展開する上で、国におかれては、関係府省庁間の連携をこれまで以上に密にしていく必要があるのではないかと考えます。

以上、欠席の立場で誠に恐縮ではございますが、意見を申し述べさせていただきます。

なお、当意見書の提出につきましては、地元マスコミにも情報提供させていただきたいと思いますので、併せてご理解をお願いいたします。